ふれあい広場

FM湘南ナパサ開局

新しいFM放送局が7月1日MNビル10階に開局しました。市民の知りたい情報をリアルタイムで発信します。みなさんの身近な情報をお寄せ下さい。

㈱湘南平塚コミュニティ放送☎23―7111
周波数78.3メガヘルツ

サークル掲示板

●手話を覚えよう

簡単な日常会話程度の手話をマスターする講習会を開く。夏休みを利用して、親子でご参加を。

▽日程　7月21日（木）、26日（火）、28日（木）、8月2日（火）、4日（木）、9日（火）の全6回
▽時間　午前10時～12時
▽会場　福祉会館
▽定員　30人（先着順）
▽申し込みおよび問い合わせ先　社会福祉協議会ボランティアセンター（電話33―二三三三）

●ビーズ織り会員募集

すみれの会では、会員を募集している。ビーズ織りで自分だけのしゃれたバッグやブローチ、小物入れを作る。見学だけでもどうぞ。

▽練習日　毎月第2木曜日
▽時間　午後2時～4時
▽会場　中央公民館
▽会費　三か月で四千円
問い合わせは、同会の鈴木さん（電話21―一九四一）へ。

●将棋クラブ募集

湘南将棋クラブでは、小学生以上を対象に会員を募集している。先生による指導もあり、初心者から有段者まで気軽に将棋が楽しめる。

▽日時　毎週土曜日、午後3時～9時
▽会場　松原公民館
▽会費　一か月一千円
問い合わせは、同クラブ幹事の菅原さん（電話23―五八三五）へ。

●女声コーラス募集

まどか女声コーラスでは、会員を募集している。保育室を用意しているので若いお母さんも安心して練習できる。

▽練習日　毎週金曜日
・時間　午前9時30分～12時
▽会場　青少年会館
▽会費　一か月四千円
▽問い合わせ先　同会の粉川さん(電話33―七三七六)

●チビッ子大集合

子ども会サマーフェスティバルが開催される。借物競争、おもしろ体力測定、ウォークラリーなどを通じて親睦を深める。運動のできる服装、靴でご参加を。

▽日時　8月8日（月）午前9時30分～午後2時
▽受付　午前9時から
▽会場　平塚競技場
▽対象　平塚市子ども会会員とその保護者
▽問い合わせ先　平塚市子ども会育成連絡協議会会長榎本さん（電話32―三五一二）

●なぎなた講習会

なぎなたの夏期講習会を開く。運動できる服装でご参加を。

▽日程　7月22日（金）、28日（木）、8月11日（木）、18日（木）
▽時間　午前9時～午後1時（7月22日のみ午後7時～9時）
▽会場　見附台体育館（7月22日のみ同体育館準備体操場）
▽申し込みおよび問い合わせ先　平塚なぎなた協会の田中さん（電話23―一六三六）

●合同展

油彩会・粋墨会・栄美の会・かたつむりの四グループが創作した作品を集めた合同展を開催する。どうぞ鑑賞を。

▽日時　7月27日（水）～31日（日）午前10時～午後6時（31日のみ午後5時まで）
▽会場　中央公民館
▽作品　油絵、水墨画、鎌倉彫、絵画
▽問い合わせ先　粋墨会事務局（電話22―四七八四）

●ギターを始めよう

平塚ギターハーモニックスでは会員を募集している。ギターに興味のある方なら初心者も歓迎。クラシックギターをかなでる喜びを。見学だけでもどうぞ。

▽練習日　毎月第2・第4水曜日
・時間　午後6時30分～7時30分
▽会場　旭南公民館
▽会費　一か月二千円
問い合わせは、同会の大内さん(電話32―八〇七二)へ。

◎サークル掲示板

サークルや団体の掲示板として利用していただくみなさんのページ。会員募集、イベント案内などを掲載する。お気軽にご利用を。

・送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「サークル掲示板」係

お譲りします

◇**譲ります**　①**有料**　男子学生服（神明中）、子供服、ベビーキャリー、歩行器、おもちゃ、マタニティドレス、回転座イス、ソファー、テーブル、ステレオ、電子レンジ台、もちつき機、電気コード、照明器具、ガスファンヒーター、じゅうたん、水冷式冷房機、百科事典、ルームウォーカー、習字半紙、学習教材、ウェットスーツ　②**無料**　赤ちゃん体重計、こたつ、炊飯ジャー、石油ポリタンク、冷房機

◇**譲って下さい**　ブロックおもちゃ、七五三着物、チャイルドシート、ハイチェア、ママコート、双子用ベビーカー、B型ベビーカー、学生服、旭陵中ブレザー、幼稚園制服、ベビーバス、ベビーベッド、子供用自転車、子供服、洗濯機、テレビ、電気毛布、パンフレット棚、書類棚、ベッド、ロッカーだんす、整理だんす、キーボード、クラリネット、電動マージャン卓、卓球台、空手着、剣道防具、ピアノ、エレクトーン、電子オルガン、自転車、マウンテンバイク、コーヒーメーカー、折りたたみテーブル、ミシン

◎不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。

私のたからもの ▶4◀

音楽切手を

原田　武さん（立野町）

世界音楽切手を収集して6冊に

人は誰でも何かを集める癖をもつ。私も面倒なことは好きではないが、昭和二十四年ごろから切手収集を始めた。記念切手を少しずつ買っていたが、ある時、いとこがソ連の友人から贈られた音楽切手に魅せられて以来、世界の音楽切手を集めるようになった。

最初は、神田の切手商や届く「郵趣」誌に紹介される切手を通信販売で購入するようになった。

デパートの切手売場をあさって集めたが、その後、日本郵趣協会に入会し、毎月の内容を調べ、アルバムに整理する楽しみがある。

現在、バロックから現代まで様々な音楽切手を集めたアルバムは六冊になる。中でも、一番最初に頂いたチャイコフスキーの白鳥の湖の切手や、モーツアルト没後二百年に世界三十五か国で発行された切手は、貴重なものと自負している。

◎市民のみなさんが大切にしている品物を紹介するコーナー。二百字程度の紹介文にまとめてお寄せください。

送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課「私のたからもの」係

教育相談

学校が怖い？

A君は、お母さんが大好きです。お母さんが楽しそうな顔をしていると、A君も楽しい気分になります。逆にお母さんに元気がないと、A君も心配で元気がなくなってしまいます。

このごろA君のお母さんは、なんだか沈み込んでいます。A君はいつものようにお母さんを楽しませようと、ひょうきんなしぐさをして見せたりしましたが、お母さんは元気が出ません。そのうちA君は、お母さんに元気がないのは僕がいけないんだ、僕が良い子じゃないからだ、などと感じるようになってきました。そして、だんだん自分のすることに自信が持てなくなりました。周囲の人たちがいつもみんな怒っているように思われ、とうとう学校へも行かれなくなってしまいました。

「登校拒否」と、ひとことで言っても、その原因は様々です。学校生活での何かが原因となっている事もあります。A君のように、家庭生活で安心感が得られず、学校でも自信を持って生活ができない、という事もあるようです。A君の場合は、それを心の中で「学校が怖い」という事に置き換えていたのです。

一度怖いというイメージを持つと、それに圧倒されて現実を見ることが出来なくなってしまいます。お母さんとの関係の中で時間をかけてもう一度安心感と自信を取り戻すようにすれば、A君も学校へ行くことが出来るようになるでしょう。

☆**子ども教育相談センター**
崇善小学校北側・電話36―六〇一二

夕涼みがてら"なんでも夜市"

とき　7月23日(土)
ところ　見附台公園とその周辺
午後6時～9時
※雨天の場合、青果販売のみ朝市
翌日24日(日)午前8時から
【なんでも夜市の内容】
野菜、果物、菓子、手作り品、地酒の販売

・問い合わせ　地域づくり課(内線263)

第44回湘南ひらつか花火大会

とき　7月29日(金)
雨天の場合は7月30日(土)
午後7時30分打ち上げ開始
ところ　湘南潮来（相模川河口）
【内容】3000発の打ち上げ花火と仕掛け花火により、湘南潮来を彩るとともに、スターマインコンクールを行い、花火師の技を競います。
・問い合わせ　商業観光課（内線549）

ヘルシーライフ ●HEALTHY● ●LIFE●

◎**保健センター**　平塚市中里34―17　電話34―0311
◎**平塚保健所**　平塚市豊原町6―21　電話32―0130

母親父親教室

8月の日程

■**前期**（妊娠6か月までの方）
1日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの歯の衛生
8日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養
19日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方
■**後期**（妊娠8か月以降の方）
22日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方、妊婦体操
26日　午後1時30分～4時
赤ちゃんのお風呂（実習）
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、スラックス（1日と22日）、手ふきタオル（8日と26日）、エプロンと三角布（8日）、歯ブラシとコップと手鏡（1日）を持参

虫歯予防教室

■対象　8月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　8月10日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子手帳、筆記用具を持参

育児相談

■対象　乳幼児
■相談日　毎週水曜日
■時間　午前9時30分～10時30分
■会場　保健センター
■内容　体重測定、栄養、病気、育て方、予防接種のことなど
■母子手帳を持参

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【8月の3か月児】
・3日　6年4月1日～10日
・17日　6年4月11日～20日
・24日　6年4月21日～30日
【8月の1歳6か月児】
・2日　5年2月1日～10日
・9日　5年2月11日～20日
・23日　5年2月21日～28日
【8月の3歳児】
・4日　3年6月1日～15日
・18日　3年6月16日～30日

お誕生前健康診査

生後10か月から1歳未満の乳幼児が受ける健康診査。
「母子手帳」を持参のうえ指定の医療機関で受診を。

百日せき ジフテリア 破傷風

■第1期　3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間間隔で3回受ける。
■第2期　第1期の3回目の接種から1年以上1年6か月以内で1回受ける。
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を。
■保険証、母子手帳を持参

予防接種●8月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

赤ちゃんのステージ

金子愛実（かねこえみ）ちゃん

☆平塚市入野364―14　会社員の金子斉さん（36歳）とひろ子さん（33歳）の長女。平成5年10月7日生まれ。身長70cm、体重8kg。
家の中にあるものなら何でもいたずらしてしまう元気な愛美ちゃんは待望の女の子。智樹お兄ちゃん（8歳）と拓哉お兄ちゃん（5歳）が愛美ちゃんを取り合いっこしている。近所の散歩はおばあちゃんと行くことが多い。人を思いやる優しい子に育ってくれればとお母さん。

募集　はがきに赤ちゃんの氏名、性別、生年月日と両親の住所、氏名、年齢、電話番号、会社名を記入のうえご応募ください。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがき（1日掲載分は26日～10日締め切り、15日掲載分は11日～25日締め切り）は、抽選により広報紙に掲載します。今回は20人応募。
☆送り先　〒254平塚市浅間町9－1
平塚市広報広聴課「赤ちゃんのステージ」係

健康診査

育児教室開く

▽日程　8月5日（金）、9月2日（金）
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　保健センター
▽対象　6年2月1日～3月31日生まれの乳児の母親
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

歯ぐきの検診

▽対象　妊婦および五十歳未満の方
▽日時　7月26日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・妊婦以外で50歳未満の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

大腸がん予防の教室を開催

近年急激に増えている大腸がんについて正しく理解する教室を開く。
▽日程　7月21日（木）、28日（木）
▽時間　午後1時30分～3時
▽会場　四之宮公民館
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

乳幼児歯科相談

▽対象　2歳6か月までの乳幼児
▽日程　8月1日（月）、22日（月）
▽時間　午前9時～10時
▽会場　平塚保健所
申し込みは、電話で平塚保健所（電話32―〇一三〇）へ。

心の健康相談

▽日程　7月26日（火）、8月3日（水）、9日（火）
▽時間　午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

歯の健康教室

▽日時　7月22日（金）午後2時～4時
▽会場　岡崎公民館
▽問い合わせ先　保健センター（電話34―〇三一一）

エイズデー平塚

エイズについての講演会とミニコンサートを開く。
▽日時　7月26日（火）午後1時30分～4時
▽会場　平塚保健所
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

シルバー・ヘルス

老人介護講座

自分で動けない人への介護について、理学療法士の話を聞き実際に体験する。
▽日時　7月21日（木）午後2時～4時
▽会場　済生会平塚病院
▽参加料　無料
▽問い合わせ先　済生会平塚病院医事課（電話31―〇五二〇）

老人性痴呆（ちほう）疾患相談を

▽日時　7月27日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場　平塚保健所
▽対象　お年寄りの物忘れ等、痴呆に悩んでいる方
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

育児なんでも百科

断乳

赤ちゃんが一歳に近づくと断乳が気になってくる。「いつごろ」「どうしたら」と悩むお母さんも多いことだろう。
一日三回の離乳食が順調で、大人の食事に近い内容になれば、母乳の必要性は薄れる。さらに、かむ力が備わってくれれば、八か月から十か月で断乳してよいし、その方が止めやすい。一歳を過ぎると乳房への執着が強くなり、かえって止めにくくなる。しかし、離乳の進行には個人差があるので一歳にこだわらず柔軟に対処したい。
断乳が成功するかどうかは、母乳を止めようという母親の決心にかかっている。そのためには家族みんなの協力が必要で、多少の夜泣きは我慢したい。また、日ごろから親子のスキンシップには気を配り、昼間のふれあいを密にして子供に寂しい思いをさせないことが大切である。
断乳は、母親が身構えず、自然に出来れば理想的である。一歳六か月検診で聞くと、ほとんどの子は母乳を飲んでいないとのことであり、大方のお母さんは上手に断乳できているようである。
（健康課）

ひとり親家庭のみなさんへ

◉児童扶養手当制度

父母の離婚、父の死亡などによって父と一緒に生活していない児童に手当を支給する制度。遺族年金受給者等は除く。

◉医療費助成制度

母子、父子家庭などのひとり親家庭の方が医者にかかったとき、医療費のうち、医療保険の自己負担額が無料になる制度。

◉家庭奉仕員派遣制度

母子・父子家庭、寡婦の方が、病気などのため、日常の家事や育児に困ったとき、家庭奉仕員が身の回りのお世話をする制度。
※いずれの制度も所得制限がある

詳しいことは児童福祉課（内線216）へご相談を。

感謝デー　ベルマーレフェスタ'94

市民のみなさんご参加を！

期日　7月16日(土)
会場　平塚競技場

◇**入場自由**（ただし、15,000人になり次第入場を締め切ります）

●**開場**　午後5時（入場無料）
6時　応援ゲーム
6時30分　試合（ベルマーレ平塚対筑波大学サッカー部）

問い合わせ　体育課（電話31-3060）

広報手帳

◆福祉施設宿泊体験

社会福祉協議会では、市内老人福祉施設でお年寄りとのふれあいを中心に宿泊体験学習を開く。

▽日程　7月28日（木）～29日（金）
▽場所　伸生会平塚養護老人ホームほか
▽募集人数　30人
▽申込期限　7月22日（金）
▽申込先　社会福祉協議会ボランティアセンター（電話33―二三三三）

◆演劇発表会を開く

第五回平塚市中学校演劇発表会が開かれる。入場自由

▽日時　7月29日（金）午後0時30分～5時
▽会場　市民センターホール
▽出演校　大住、春日野、神明、中原、浜岳、横内中学校演劇部

◆ふれあい夏まつり

県立湘南養護学校では、「地域とのふれあい夏まつり」を開催する。

▽日時　7月24日（日）午後1時～3時30分
▽会場　県立湘南養護学校
▽問い合わせ先　同校（電話34―七二一二）

◆園芸教室を開く

県湘南園芸相談コーナーでは、園芸教室を開く。

▽日時　8月19日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸研究家　青木幸雄氏
▽内容　秋まき草花、球根の作り方
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談コーナー（電話23―〇五九三）

◆看護学生募集中止

平塚共済病院附属准看護学院は、平成七年度から看護学生の募集をしない。ご了承を。

◆勤労会館が休館

勤労会館では、全館消毒のため八月十二日（金）、十三日（土）が休館となる。この二日間は利用できないのでご注意を。

◆高校で受講生募集

【歴史教養講座】
①日本史の光と影―日本のなりたち
▽日程　7月26日（火）～30日（土）全5回
・時間　午前10時～11時50分
②二つの世界大戦の間のヨーロッパ
▽日程　8月27日（土）～31日（水）全5回
・時間　午前10時～11時50分
▽会場　平塚江南高校南館
▽募集人員　40人（先着順）
▽問い合わせ先　同校（電話31―二〇六六）

【漢字と中国文化】
▽日程　8月5日（金）～12月17日（土）全10回
・時間　午後1時～3時
▽会場　神田高校教室
▽募集人員　40人（抽せん）
▽問い合わせ先　同校（電話55―一五三二）

◆大学で夏期講座

産能大学エクステンションセンターでは、夏期公開講座の受講生を募集する。

【簿記検定3級講座】
▽日程　8月5日（金）～7日（日）
▽募集人員　30人

【パソコン入門講座】
▽日程　8月5日（金）、6日（土）
▽募集人員　30人

【現代美術入門講座】
▽日程　7月23日（土）～8月6日（土）
▽定員　30人

詳しい問い合わせは、産能大学エクステンションセンター（電話92―二四二九）へ。

◆大学図書館を開放

東海大学湘南校舎では、夏休み期間中、高校生を対象に図書館を開放する。利用する方は学生証のご持参を。

▽利用期間　8月1日（月）～31日（水）、土・日曜日と8月15日～19日は除く
・時間　午前9時～午後5時
▽問い合わせ先　東海大学湘南校舎中央図書館閲覧課（電話58―一二一一内線二七三一）

◆母と子の科学教室

東海大学SASでは、実験を通じて理科の面白さを体験する科学教室の参加者を募集する。

▽日時　8月20日（土）、21日（日）午前10時～午後3時
▽会場　東海大学湘南校舎12号館
▽募集人員　・中学生　二百人　・小学生　二百人
▽申込期限　8月6日（土）

申し込みおよび問い合わせは、東海大学SAS事務局（電話58―一二一一内線四二一四）へ。

◆技術校で受講生を

藤沢高等職業技術校では、講習会の受講生を募集する。

【女性リファインド職業講座パソコンコース】
▽日程　8月22日（月）～9月2日（金）全8回
・時間　午前8時50分～12時
▽募集人員　20人（抽せん）
▽申込期限　8月8日（月）

申し込みおよび問い合わせは、同校（電話〇四六六―25―二四二五）へ。

◆受講生の募集

小田原高等職業技術校では、平成六年度後期生を募集する。

▽募集コース　・福祉ヘルパー・給食サービス・経理事務
▽募集人員　各20人
▽申込期限　9月2日（金）

申し込みおよび問い合わせは、同校（電話〇四六五―23―二三七五）へ。

◆広報ポスター募集

通商産業省では、平成七年商業統計調査の広報用ポスターを募集する。

▽募集期限　9月10日（土）
▽応募規定　縦59センチ、横42センチの大きさで縦長に使用し、使用する色は4色以内

▽問い合わせ先　総務課統計調査担当（内線三四八）

◆退職金制度利用を

建設業・清酒製造業・林業に従事する労働者のために、国では、建設業退職金共済制度を設けている。

加入に関する詳しい問い合わせは、建退共相談コーナー（電話〇三―五四〇〇―四三三一）へ。

◆電気使用に注意を

通商産業省では、八月を「電気使用安全月間」と定め電気事故防止のための安全キャンペーンを実施している。電気事故が一年で最も多く発生する夏季、電気製品の取り扱いにはご注意を。

◆健康情報の利用を

神奈川県保険医協会では、地域住民の健康増進のため、医療に関する知識のテレホンサービスを実施している。ご利用は、電話〇四五―四五三―一一三三へ。

◆広報ひらつか

七夕まつりに合わせて改修された平塚駅改札口

声のひろば

湘南市の改名は

市民運動の推移を見守って

質問

最近、市が主催するイベントなどに「湘南ひらつか」という言葉が使われていますが、どのような経緯で湘南が使われるようになったのでしょうか。

また、市名や駅名などを改名しようとする運動があると聞きましたが、市の考えをお聞かせください。

（東中原　鈴木裕子さん）

お答え

平塚市の二十一世紀初頭を展望したまちづくり計画の指針として、昭和六十三年に「新平塚市総合計画」を策定しました。この計画では、「きらめく海　緑の丘　創造とうるおいの湘南の都市（まち）ひらつか」をキャッチフレーズに、夢のあるまちの実現と、湘南地域の近隣市町との協調と連帯により、本市が湘南の中核都市となることを目指しています。

市などが主催する催し物に「湘南ひらつか」の名称が使われていますが、これは、本市が「湘南のどまんなか」にあり、そのイメージアップと催し物などの盛り上がりを期待したものです。

現在、平塚市を「湘南市」に、また、JR平塚駅を「湘南平塚駅」に改名しようとする市民運動がありますが、これらの運動に賛成する意見と、反対する意見が多数寄せられており、運動の推移を見守っているところです。

（企画調整課）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

あたたかい心

社会福祉基金は、地域福祉のボランティア助成などに使われる。

問い合わせは、社会福祉協議会（電話33―二三三三）へ。（敬称略）

▽**社会福祉基金へ**　・ボーイスカウト平塚第三団　五千円、百門静香チャリティーコンサート実行委員会　二十万円、梶原医院　一千五百九十二円、嶋崎ヒロ子　四千七百七十円、湘南平塚投げ釣り大会実行委員会　十二万二千四百五十円、小林清孝　五千円、へいあんグループ　四十万円、小沼孝司　百万円、匿名（二件）二万五千円
▽**児童福祉へ**　・匿名　一千円
▽**社会福祉へ**　・磯崎輝夫　二千円
▽**交通遺児へ**　・泉栄一　二千円、平塚市交通安全協会金田支部　一万円
▽**文化振興へ**　・へいあんグループ　四十万円、平塚しらさぎライオンズクラブ　二十万円
▽**スポーツ振興基金へ**　・へいあんグループ　十万円

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35―〇一〇二）へ。（敬称略）

▽**スポーツ振興基金へ**　・へいあんグループ　十万円

樹木を幹旋（あっせん）している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。

▽**お譲りする樹木**　・くろまつ（樹高2・5メートル、10本）およびあかまつ（樹高2メートル、4本）、しだれざくら（樹高1メートル、1本）、いぬつげ（樹高2メートル、1本）、ろうばい（樹高2・5メートル、1本）、もみ（樹高1・8メートル、1本）

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。

問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。（敬称略）

▽**みどり基金へ**　・山下団地十五号棟花の会　一万円、フリーマーケット出店者一同

石碑を訪ねて

平塚の歴史を読む

戦災復興事業の碑

平塚市は、昭和二十年七月十六日、B29百三十二機による焼夷（しょうい）攻撃を受けました。いわゆる平塚大空襲です。この空襲は、十六日午後十一時三十二分から十七日午前一時十二分までの一時間四十分にもおよぶ激しいものでした。当夜、投下された焼夷弾は、四十四万七千七百十六発で、この投下弾数は市民一人当たり8・9発にもなりました。この空襲により、市街地の四割、戸数にして七割が焦土となりました。

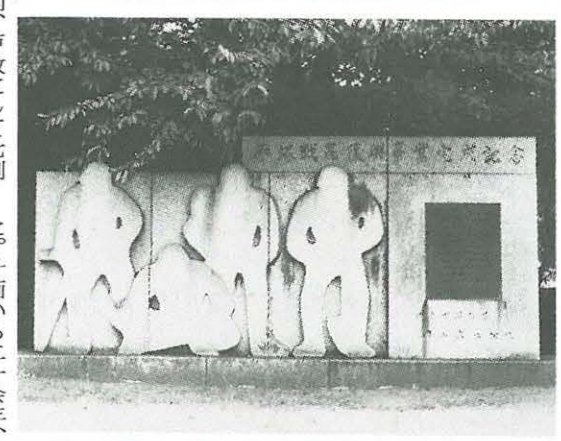
昭和二十一年八月、平塚市は戦災都市のうち、特に被害が甚大であった戦災都市の一つとして指定を受け、同時に、戦災復興都市計画事業による土地区画整理事業の決定を受けることになりました。同年九月、戦災復興院告示により戦災復興事業が開始されます。

この計画は、当初、り災面積三百十四ヘクタールを含む四百十三・二ヘクタールの区域を都市計画決定し五か年の復興計画に基づくものでした。その後、種々の理由から復興計画は再検討され、昭和二十四年六月、施行面積を二百八十四・九ヘクタールに縮小することになり、さらに昭和三十五年に施行面積の一部を平塚市施行の都市改造事業にゆだね、同時に施行面積を二百三十・三ヘクタールに縮小して、昭和四十二年一月に完了することとなりました。計画から二十余年、県下でも優れた近代的商工都市平塚が誕生したのです。

戦災が、平塚を新しく生まれ変わるきっかけを作りましたが、戦災を含め、復興事業の過程で失われた街並みもたくさんあったといわなければなりません。

平塚市戦災復興事業完成記念碑は、昭和四十二年三月二十三日、事業の完工を記念して八幡山公園の一角に建てられました。

（博物館主任学芸員土井浩）


八幡山公園の一角にある戦災復興事業完成記念碑